

暴力団に関与ない旨等の誓約書兼承諾書

令和 年 月 日

坂出市長 様

区分番号	
------	--

入札参加者 住 所  
商号又は名称  
代表者氏名

⑩

私（当社）は、貴市の執行する公有財産売却に参加するにあたり、坂出市インターネット公有財産売却ガイドライン及び坂出市入札参加資格審査申請要領に定める欠格事項に該当しないこと、並びに下記の事項について誓約いたします。

なお、これらの事項に反する場合、参加資格や落札の取消及び契約解除、入札保証金没収等、貴市が行う一切の措置について異議を申し立てません。

また、誓約内容確認のため、貴市が必要に応じ本承諾書を以て関係官庁に調査、照会することを承諾いたします。

記

1. 私（当社）は下記のいずれにも該当しません。

- (1) 私は、暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号。以下「暴対法」という。）第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者（以下「暴力団員等」という。）である。
- (2) 代表取締役若しくは役員等は、暴力団（暴対法第2条第2号に規定する暴力団をいう。）の関係者である。
- (3) 経営に暴力団員等が実質的に関与していると認められる。
- (4) 代表者が不当な利益を得、役員等若しくは第三者に不当な利益を得さしめ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員等を利用している（役員者が不当な利益を得、代表者若しくは第三者に不当な利益を得さしめ、又は損害を与える目的で、暴力団又は暴力団員等を利用している）。
- (5) 代表者又はその役員等が暴力団又は暴力団員等に対して資金等を提供し、又は便宜を供与し、その他直接的若しくは積極的に暴力団の維持及び運営に協力し、又は関与し

ている。

- (6) (4)及び(5)に示す場合のほか、役員等が暴力団又は暴力団員等と社会的に非難されるべき関係を有している。
  - (7) 坂出市の発注する契約に係る下請、資材又は原材料の購入等の契約（以下「下請契約等」という。）を締結するにあたり、その相手方が上記(1)から(6)までのいずれかに該当することを知りながらこれを締結している。
  - (8) 代表者が(1)から(6)までのいずれかに該当する者を下請契約等の相手方としていた場合（上記(7)に該当する場合を除く。）であって、市長が代表者に当該下請契約等の解除を求めたにもかかわらず、代表者が正当な理由なしにこれに従わない。
  - (9) 代表者が坂出市の発注する契約を履行するにあたり、暴力団又は暴力団員等から不当介入を受けたにもかかわらず、遅延なくその旨を坂出市に報告せず、又は警察に届けないと認められる。
2. 前項各号に該当する事由の有無の確認のため、役員名簿等（住所、氏名（フリガナ）、生年月日、性別等（法人にあっては全役員））の提出を求められたときは、速やかに提出し、調査に協力いたします。

#### **【注意事項】**

1. 本件誓約書兼承諾書（以下「誓約書」という。）は、入札等に参加する財産（区分番号）ごとに作成し、入札等までに提出してください。提出がない場合や記載に不備がある場合には、入札等が無効となりますので、正確に記載してください。
2. 入札等に参加する財産の区分番号を記入してください。
3. 自体は鮮明に、インク又はボールペンで書いてください。
4. 共同で入札等を行う場合は、入札者（買受申込者）ごとに誓約書を提出してください。
5. 提出後の訂正や追完はできません。